

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年03月17日

計画の名称	7. 通学路等の生活空間における安全・安心の確保（防災・安全）												
計画の期間	令和04年度～令和08年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	平塚市, 藤沢市, 小田原市, 三浦市, 秦野市, 海老名市, 南足柄市, 大磯町, 二宮町, 大井町, 開成町												
計画の目標	通学路交通安全プログラム等による歩行空間の確保等の交通安全対策を実施する。 自転車活用推進計画に基づく自転車走行空間整備を実施する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,395	A	2,395	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4当初		R8末
1	通学路の安全対策が必要な個所に対し、対策を実施した割合を100%向上する			
	平塚市 対策箇所向上率（%）＝〔（計画期間完了時における対策実施箇所数-計画期間前までに対策実施済み箇所数）／要対策箇所数〕×100（%）	0%	%	100%
2	自転車活用推進計画に位置付けられた自転車ネットワーク路線において、自転車走行空間整備を実施した割合を42%向上する			
	平塚市 走行空間整備向上率（%）＝〔（計画期間完了時における整備延長-計画期間前までに整備済み延長）／自転車活用推進計画に位置付けられた自転車ネットワーク路線延長〕×100（%）	0%	%	42%
3	自転車活用推進計画に位置付けられた自転車ネットワーク路線において、自転車走行空間整備を実施した割合を43%向上する			
	藤沢市 走行空間整備向上率（%）＝〔（計画期間完了時における整備延長-計画期間前までに整備済み延長）／自転車活用推進計画に位置付けられた自転車ネットワーク路線延長〕×100（%）	5%	%	55%
4	通学路の安全対策が必要な個所に対し、対策を実施した割合を100%向上する			
	小田原市 対策箇所向上率（%）＝〔（計画期間完了時における対策実施箇所数-計画期間前までに対策実施済み箇所数）／要対策箇所数〕×100（%）（三の丸小学校・泉中学校・国府津中学校）	0%	%	100%
5	通学路の安全対策が必要な箇所に対し、対策を実施した割合を20%向上する			
	三浦市 対策箇所向上率（%）＝〔（計画期間完了時における対策実施箇所数/要対策箇所数-計画期間前までの対策実施済み箇所数/要対策箇所数）×100（%）〕	0%	%	20%

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4当初		R8末
6	通学路の安全対策が必要な箇所に対して、対策を実施した割合を20%向上する			
	秦野市 対策箇所向上率（%）＝{(計画期間完了時における対策実施箇所数-計画期間前までに対策実施済み箇所数) / 要対策箇所数} × 100（%）	0%	%	20%
7	通学路の安全対策が必要な延長に対し、対策を実施した割合を43%向上する			
	海老名市 対策済延長向上率（%）＝(計画年次における対策実施済延長-計画期間前までの対策実施済延長) / 要対策延長 × 100%	57%	%	100%
8	通学路の安全対策が必要な箇所に対し、対策を実施した割合を100%向上する			
	南足柄市 対策箇所向上率（%）＝{(計画期間完了時における対策実施箇所数-計画期間前までに対策実施済み箇所数) / 要対策箇所数} × 100（%）	0%	%	100%
9	通学路の安全対策が必要な箇所に対し、対策を実施した割合を100%とする			
	大磯町 対策箇所向上率（%）＝{(計画期間完了時における対策実施箇所数-計画期間前までに対策実施済み箇所数) / 要対策箇所数} × 100（%）	0%	%	100%
10	通学路の安全対策が必要な箇所に対し、対策を実施した割合を100%向上する			
	二宮町 対策箇所向上率（%）＝{(R4年度未完了箇所数) + (R5年度未完了箇所数) + (R6年度未完了箇所数)} / 要対策箇所数 × 100（%）	0%	%	100%
11	通学路の安全対策が必要な箇所に対し、対策を実施した割合を100%向上する			
	大井町 対策箇所向上率（%）＝{(計画期間完了時における対策実施箇所数-計画期間前までに対策実施済み箇所数) / 要対策箇所数} × 100（%）	0%	%	100%
12	通学路の安全対策が必要な箇所に対し、対策を実施した割合を11%向上する			
	開成町 対策整備向上率（%）＝{(計画期間完了時における対策整備完了延長-計画期間前までに対策整備済延長) / 通学路交通安全Pにおける歩行空間整備計画延長} × 100（%）	20%	%	31%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	-	避難行動要支援者名簿の提供	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接		R04	R05				R06	R07	R08					
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	平塚市	直接	平塚市	市町村	交安	平塚市通学路安全確保の ための道路環境整備事業	路側帯カラー舗装等10箇所	平塚市	■	■	■	■	■	15	—	
	A01-002	道路	一般	平塚市	直接	平塚市	市町村	交安	平塚市田村50号線歩道空 間整備事業	歩道整備 100m	平塚市	■	■				32	—	
	A01-003	道路	一般	平塚市	直接	平塚市	市町村	交安	平塚市土屋1号線歩道整備 事業	歩道整備 21m	平塚市	■					13	—	
A01-004	道路	一般	平塚市	直接	平塚市	市町村	交安	平塚市自転車ネットワー ク整備事業	自転車走行空間整備 35km	平塚市	■	■	■	■	■	217	—		
A01-005	道路	一般	藤沢市	直接	藤沢市	市町村	交安	藤沢市自転車走行空間整 備事業	自転車走行空間整備L=23,470 m	藤沢市	■	■	■	■	■	298	—		
A01-006	道路	一般	小田原市	直接	小田原市	市町村	交安	市道0039 富水5号踏切	歩道整備 14m	小田原市	■					250	—		

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-007	道路	一般	小田原市	直接	小田原市	市町村	交安	市道0004	歩道整備 160m	小田原市	■	■	■	■	■	20	—	
	A01-008	道路	一般	三浦市	直接	三浦市	市町村	交安	市道1885号線	歩道整備 L=667m	三浦市	■	■	■			95	—	
	A01-009	道路	一般	三浦市	直接	三浦市	市町村	交安	市道14号線	カラー舗装 L=52m	三浦市	■					5	—	
A01-010	道路	一般	秦野市	直接	秦野市	市町村	交安	市道17号線ほか	路側帯カラー舗装5,880m	秦野市	■	■	■	■	■	80	—		
A01-011	道路	一般	秦野市	直接	秦野市	市町村	交安	市道9号線通学路整備	歩道整備230m	秦野市	■	■	■			439	—		
A01-012	道路	一般	海老名市	直接	海老名市	市町村	交安	市道62号線通学路整備事業	歩道整備、踏切拡幅 L=45m	海老名市	■					60	—		

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-013	道路	一般	海老名市	直接	海老名市	市町村	交安	市道8号線通学路歩道整備 事業	歩道整備 L=405m	海老名市	■	■	■	■		276	—	
	A01-014	道路	一般	海老名市	直接	海老名市	市町村	交安	市道249号線通学路歩行空 間整備事業	歩行空間整備 L=95m	海老名市	■					5	—	
	A01-015	道路	一般	海老名市	直接	海老名市	市町村	交安	市道512号線通学路歩道整 備事業	歩道整備 L=218m	海老名市	■	■	■	■		63	—	
	A01-016	道路	一般	海老名市	直接	海老名市	市町村	交安	市道152号線通学路歩道整 備事業	歩道整備 L=200m	海老名市	■	■	■	■	■	79	—	
A01-017	道路	一般	海老名市	直接	海老名市	市町村	交安	市道163号線通学路歩行空 間整備事業	歩行空間整備 L=110m	海老名市	■	■				16	—		
A01-018	道路	一般	海老名市	直接	海老名市	市町村	交安	市道8号線通学路歩道整備 事業 (その2)	歩道整備60m	海老名市	■					12	—		

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-019	道路	一般	南足柄市	直接	南足柄市	市町村 道	交安	市道 環状1号線ほか3路 線	路側帯カラー舗装等 L=688 m	南足柄市	■	■				5	—	
	A01-020	道路	一般	大磯町	直接	大磯町	市町村 道	交安	町道幹線21号線ほか2路 線	歩道整備 L=110m	大磯町	■	■	■			52	—	
	A01-021	道路	一般	二宮町	直接	二宮町	市町村 道	交安	二宮町通学路安全対策事 業	路側帯カラー舗装等 1800m	二宮町	■	■	■			10	—	
	A01-022	道路	一般	大井町	直接	大井町	市町村 道	交安	町道18号線通学路整備事 業	歩道整備250m	大井町	■	■	■	■		95	—	
	A01-023	道路	一般	開成町	直接	開成町	市町村 道	交安	町道204号線通学路整備事 業	歩道整備 470m	開成町	■	■	■	■	■	95	—	
A01-024	道路	一般	平塚市	直接	平塚市	市町村 道	交安	平塚市幹道22号真土金目 線歩道整備事業	歩道整備 227m	平塚市		■	■	■	■	90	—		

A 基幹事業																					
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		種別	種別	対象	間接							R04	R05	R06	R07	R08					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
道路事業	A01-025	道路	一般	平塚市	直接	平塚市	市町村	交安	平塚市観音橋 (南金目) 高欄整備事業	高欄補修 112m	平塚市		■	■	■			30	—		
	A01-026	道路	一般	小田原市	直接	小田原市	市町村	交安	市道0060	歩行空間整備 L=0.2km	小田原市	■	■					43	—		
											小計							2,395			
											合計							2,395			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04				
配分額 (a)	0				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 7. 通学路等の生活空間における安全・安心の確保（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画等との整合性 1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 1) 地域の課題と整備計画の目標が整合している。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性 1) 整備計画の目標と、定量的指標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性 2) 事業目標と事業内容の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 1) 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性がある。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤円滑な事業執行の環境 1) 事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性がある。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥地元の機運 1) 住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性がある。	○